



2018年度 年間聖句

一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、  
一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

コリントの信徒への手紙Ⅰ 12章26節

## 座談会 ～これからの同窓会を語る～



(岩崎) (大矢) (古屋) (塩冶)

みなさん20年以上の長きにわたり幹事をつとめておられますが、これまでには現在ではもう見られない活動もたくさんあったようですね。

2019年新春のお祝辞を申し上げます。広島女学院同窓会の歴史は長く、1921年(大正9年)に発足し、まもなく100周年を迎えようとしています。そこで長年にわたり広島女学院同窓会に尽力してこられた会長、副会長に同窓会の「これまで」と「これから」について自由に語り合っていました。

大矢みどり会長 (高23)  
塩冶みはる副会長 (高9大英9)  
古屋ルリ副会長 (高19文英1)  
岩崎裕香副会長 (高32文英14)

**大矢** そうですね、古くは食堂や売店も同窓会が運営していましたが、制服や保険の代理業務などもしていました。

それは初耳です。

**古屋** 女学院報の発送も年に3回、幹事と学年幹事が総出で2万通あまり手書きで宛名書きをし、手で折って郵便番号別に分けて発送していました。2週間位かかって、それは大変な作業だったんですよ。

2万通を手書きだなんて、考えただけで気が遠くなりますね。思い出に残る、特に忘れられない活動などありますか？

**塩冶** 1995年に被爆50周年記念事業として地人会による朗読劇「この子たちの夏」をゲインホールで上演したことでしょいか。山口果林さん、渡辺美佐子さんや女学院の高校生たちも出演しました。

**岩崎** 2010年には、劇団「銅鑼(どら)」のナチスの悲劇を題材にした「ハンナのかばん」の上演も実現しましたね。同窓会館に鏡を用意して楽屋として使って頂いたのですよね。

**塩冶** そういえば、ハワイ支部への訪問を同窓会で企画してお邪魔したこともありでしたね。  
**古屋** みんなで、わいわい楽しく

つたですね。

**大矢** 原爆の犠牲になられた同窓生の慰霊と被爆体験の継承にも力を注いでまいりました。被爆60年には同窓生の被爆証言を一年がかりで集めて「平和を祈る人たちへ」を編集しました。英語版も出版してそれは大変な作業でしたが、これからも大切にしていきたい同窓会の宝ですね。語り継ぐことは同窓会の大切な使命です。毎年、平和祈念式の日には証言集の朗読会を行っています。

長い歩みの中には残念なこともございましたね。

**大矢** はい。会計にまつわる不祥事もおこりましたが、法的措置の助けをかりて弁済も終わりました。つらい出来事を契機に見直しを図り、二度とそのようなことが起らないような会計システムを導入することができ現在に至っています。

近年、地震や大雨など、日本各地で災害が起こりますが、そんな時こそ同窓会の存在は心強いですね。

**大矢** 私は呉に住んでおりますが、昨年の西日本豪雨災害の折に、各地からお見舞いのメールやお手紙を頂き、又、ペットボトルのお水をお届け頂いて、ご支

援に胸があつくなりました。

**塩冶** 私も東京の同窓生からお水を頂きました。本当に有難いですね。

同窓会に携わっていたからその喜び、痛み、ご苦労がたくさんおありのようですが、同窓会活動の醍醐味とはなんでしょうか。

**大矢** 母校に帰ることが出来ることでしょうか。卒業して何十年も経つとなかなか母校の門をくぐる事ができなくなりますが、大好きな母校の今の様子を見せていただくことができるのは大きな喜びです。毎月の幹事会の礼拝で讃美歌を歌えることも幸せです。学生時代の思い出がよみがえりますね。

**塩冶** 同窓会活動を通じて世代をこえた友人ができるのも魅力です。縦のつながりが限りなく広がりますね、同窓会には18歳以上でしたら年齢制限はございませんので(笑)。

**大矢** 若き日にキリスト教を土台とした同じ学び舎で過ごしているの、先輩後輩の上下関係をこえて、初めて会った方でもすぐに親しくなれます。日本各地の支部に伺っても、「本質的なところで繋がっているから気が置けなくて素の自分になれるま

# An Invitation to

## 広島女学院大学図書館



慌ただしい日常からしばしエスケープ—静謐な雰囲気の中で静かな時をすごしたい—そう思われることはありませんか？ 女学院大学図書館は学生だけのものではないことをご存知でしょうか？ 図書館利用証を作成すれば卒業生のみならずどなたでも閲覧・貸出が可能です。それでは近隣にお住まいの方々にも親しまれている知の森、女学院大学図書館をご紹介します。

緑あふれるキャンパスを窓外に、4F建ての広々とした館内には、大学の学部関連の蔵書や雑誌が所蔵され皆様のお越しをお待ちしています。日本文学、英文学、仏文、独文、その他外国語書籍の豊富さは比類なく、建築、ファッション、幼児教育、栄養などの専門書も魅力です。387点に及ぶ点字書籍の所蔵は図書



(大型絵本、仕掛け絵本、布絵本も豊富な絵本の部屋)

館として珍しく、栗原平和記念文庫、ステュワートライブラリーも女学院ならではのラインアップ。貴重本コーナーには百人一首絵巻、豆本、泉鏡花直筆原稿など、他では見られない本も数多く展示されています。

なかでもライブラリーアドバイザーのおすすめは3F絵本の部屋。司書過程の学生たちと職員のコラボでアイデアを出し合っただけで模様替えした可愛いディスプレイの小部屋は、近隣のキッズとママに人気です。

館内の閲覧席は381席。2Fバルコニーは学生たちにも人気のオープンスペースです。

試験時期には学生で込み合う図書館ですが、時には学生時代にタイムスリップ…ふたたびの学生気分を満喫してみませんか？

### ☆開館時間

	授業期	夏・冬・春期 休業中
月～金曜日	8:45～20:00	8:45～17:00
土曜日	8:45～17:00	8:45～12:00

### ☆貸出冊数

	貸出冊数	貸出期間
卒業生	制限なし	2週間
一般利用者	5冊	2週間

(初めての方は住所・氏名が確認できる身分証明書をご提示ください)



2F バルコニー

## ～これからの同窓会を語る～

「す」と、みなさん言われます。年齢にかかわらず、元気で明るく前向きな方が多いですね。お手本にしたい素敵な方がたくさんいらっしゃるの、刺激的ですね。

—では最後に、これからの同窓会に託す夢はなんでしょう。

**大矢** よき伝統を受け継ぎ、守り、つないでゆくことだと思います。同窓生同士の良い絆を結び、共に私達の大切な母校を支える存在であり続けたいと思います。

**古屋** 同窓会活動にもっと関心をもっといただこう努力し、母校に対してはもちろん、社会に向けても有意義な活動を考えたいですね。様々な分野で活躍する同窓生の力をつなげば大きな力が生まれ社会貢献につながるのではないのでしょうか。そのためのコーディネーター的役割を担えればと思います。高齢の同窓生に向けての支援、親睦の場の提供もできるといいですね。

**大矢** プロフェッショナルの同窓生を講師に迎えてセミナーや、講演会、茶話会など企画したいですね。人と人の出会いの場を広げ、楽しい研鑽の場を設けることも心がけていきたいです。

ね。

—同窓会本部が幟町校地におかれているので、中高の卒業生の同窓会というイメージをもたれる方がおられるようで残念です。

**大矢** 女学院はひとつです。大学の同窓生にもたくさん参加していただけるよう、もっと働きかけをしていきたいですね。昨年、同窓会グッズのクリアファイルに大学生のデザインを公募するコラボ企画をいたしました。が、どんなそんな企画を取り入れていきたいですね。

**岩崎** 大学のあやめ祭に同窓会も参加させて頂くとかどうでしょうか(笑)

**一同** あら、楽しそうね。女子大生にまざって私達も同窓会テントでグッズを売って同窓会の存在をアピールできるといいわね。

—新春ならではの楽しい展望の数々、有難うございました。

どうぞ皆様、今年も女学院同窓会にお心お力をお寄せくださいますように。皆様のご協力で同窓の輪が更にひろがる年になりますよう祈念いたします。



## Letter from 同窓生



料理研究家

黒田 千晴 さん (高27/文日9)

同窓会からの封筒を開けると、讚美歌を口ずさむのはきっと私だけではないと思います。いつも懐かしいキャンパスへ私をいざなうツールは何より嬉しいお便りなのです。私は18年前から家庭料理の店を切り盛りしながら、食育講演会や執筆業、減塩料理教室など元気に毎日働いています。

今年の夏は広島も大災害に巻き込まれ、今も日常を取り戻せない方達はたくさんいらっしゃいます。まさか地元で炊き出しに行くことになるなんて、... 昨年の朝倉地区では三日間、一昨年の熊本へは一週間の滞在で本当に多くの学びをいただきました。炊き出しは全て火を通したのしか提供できません。でも皆さんが求めているものはサラダなどの野菜と温かいもの、できるだけ要望に添えるようピクルスや温野菜にして提供致しました。益城では極悪の環境での調理は無理と判断し、宿泊してた旅館に直談判して朝の二時間だけキッチンを借りて作業をしました。アウェイ感満載でしたが、だんだんとスタッフの皆さんが手伝ってくださるようになり、連日料理教室兼炊き出しとなりました。避難所までは片道一時間、道路は確保されていてもガタガタの道ですし、到着した日に大きな余震があり、服を着たまま横になったことを思い出しました。今年も天応と真備に行きましたが、各避難所での対応の仕方、食事の提供の仕方など全て違い、苦慮いたしました。全国から集まってきたボランティアと若者たちの助けをいただいて何とか任務をこなしました。

あつてはならないことですが、もしもの時のために非常食の準備はもちろん、冷凍庫、冷蔵庫にも火を入れなくても食べることのできるものを常備しておくことも、いざという時助かります。電気も水もない生活をシュミレーションしてみることもヒントになると思います。例えば、ジャガイモはあるけど火がないから食べられない、ではなくて、千切りにして塩でもみ絞ってマヨネーズでサラダにしたり、醤油とごま油と酢でマリネにしたり、決めつけないで考えてみてくださいね。窮地に追い込まれた時におもしろい料理ができるものです。

数年前から先輩の日下美穂先生(循環器内科)の元、同級生の木村要子さん(国際大学准教授)と、生活習慣病の予防を提案する活動にも取り組み、美bit塩(ピビットソルト)という総称で塩分の少ない総菜、弁当の提供をさせていただき、これから、さらに力を注いでいきたいと思っています。女学院生の集う中町キャンパスと勝手に思っています。店におりますので、ぜひぜひお一人でもお立ち寄りください。お声をかけていただけるのをお待ちしております。

### プロフィール

2000年より家庭料理の店を開き、現在は中町AGRIを中心に食育講演会、メニュー開発コンサルティングなど、活躍の場を広げる。学生時代のゼミの教授との約束、「生涯文章を書き続ける」を守り、朝日新聞や「Grande ひろしま」に連載を持つ。

### 学生たちも発信しています

災害時に役立つ“袋レシピ”

### 切干し大根のサラダ

(広島女学院大学管理栄養学科食育サークル)



材 料	4人分
ツナ缶(油漬け)*	1缶(80g)
ホールコーン	1缶(80g)
切り干し大根	25g
ポン酢	大さじ1

\*ツナ缶(水煮)でも調理可能です。

#### (作り方)

- ①ポリ袋の中に、全ての材料(缶詰は汁ごと)を入れて手でむ。
- ②ポリ袋の中に空気が入らないようにねじり上げ、袋の口を上の方でかたく結ぶ。
- ③鍋に湯を沸かし、②を入れて5分加熱する。

## 支部会だより

### 広島地区会

10月5日(金)  
ANAクラウンプラザホテル広島 参加者73名

広島を襲った豪雨災害や猛暑など、平成最後の大変な夏がひと段落した10月5日、湊院長・学長、中川理事長をお迎えして、ANAクラウンプラザホテルにて、広島地区会を開催致しました。ゲストは、マリンバ奏者、石原有希子さん。ヨハンシュトラウスの「春の声」などを躍動的に演奏されるお姿や、心躍るマリンバの響きに感動し、心癒されました。若き同窓生を、これからも応援していきたいと思えます。久しぶりに再会した友との楽しいお喋りと、美味しいお食事、穏やかな秋のひと時を過ごしました。

吉光 みつえ(高25)



### 福岡支部会

10月20日(土)  
ホテルニューオータニ博多「大観苑」 参加者23名

本部から大矢会長、古屋副会長、内山幹事、佐賀から諸隈支部長他一名の御出席を頂き、母校の明るい話には共に喜び、台風による被災には一日も早い復興を祈りました。今回は二胡グループを迎えて会食の前に懐かしい曲を一緒に歌ったり、「シルクロード」他二曲の演奏を楽しみました。リクエストで内山さんには「シュモーさんのお話」をして頂きました。初参加、久しぶりの方を含め皆さん明るく堂々と自己紹介・近況報告をされる姿に元気を頂き満たされた一日でした。

瀬良 紀子(高11/大英11)



# 花あやめインタビュー

本日のお客様



漫画家

新久 千映 さん

女学院中・高校卒業（高51）  
広島大学教育学部卒業後に漫画家デビュー。代表作「ワカコ酒」は11巻まで発行され、累計200万部突破、「タカコさん」は3巻まで発行。目下中国新聞で「居酒屋人めぐり」を毎月1回(日)に連載中。

**花** 花あやめ編集部によるこそ。本日のお客様は、ほんわか女子の酒場放浪記「ワカコ酒」、そして「タカコさん」で活躍中の新久千映さんです。

千映さんは、女学院時代どんな生徒さんだったんですか？

**新久** いやあ、へっぴょ女学院生ですね。朝はチャイムが鳴るのを聞きながら駆け込んだり、授業中は睡魔に身をゆだねたり…

**花** まあ、ご謙遜を。わたしどもの☺ファイルによりますと、「おとなしくて控えめ、自分から話しかけることもなく他の子の後ろに控えているような子。だから漫画家デビューには驚いた」by 星野晴夫先生。とあります。音楽部だったんですね。

**新久** はい、部活がとても楽しくて毎日の励みでした。

**花** 続きがありましてね、「音楽部OGと一緒に居酒屋に行ったことがあるが、彼女はお酒がはいると、よくしゃべるし話が面白い」だそうです。さすがワカコ酒の生みの親ですね！漫画を志されたきっかけは？

**新久** 大学在学中です。教員をめざして教育学部に行きましたが、自分自身に教育理念がないことに気づいたのと、声小さすぎて断念しました。漫然と漫画家になりたかったことを思い出し、そのころから投稿を始めました。

**花** おかげで、ワカコさんとタカコさんが誕生したのですね。「ワカコ酒」はお酒の肴にぴったりの簡単レシピの宝庫で参考になります。実在の居酒屋さんが舞台だから「どこのお店？」と思いながら読むのも楽しみです。お酒は何が一番好きですか？

**新久** 日本酒、ワイン、ビール、ウイスキー、焼酎、紹興酒…甘くないお酒なら何でも！

**花** さすがです。取材はいつもお一人ですか？

**新久** 一人の時が多いですが、姉や夫、友人といくのも楽しいです。

**花** ワカコ酒には家呑みの巻もありましたね。ご自宅でのお酒の肴は何でしょう？

**新久** 最近は煮込みにはまっています。原稿執筆中に時間をかけて煮込んで、終わったら食べられる（＝飲める♪）のが気に入っています。

**花** お仕事中の美味しい匂いも御馳走ですね。私は



聞き手 花 あやめ  
「タカコさん」も大好きで、「サインは息づかいにまぎれてる---だからいつも耳をすます」なんて詩のようなフレーズがちりばめられていて、日常に潜む詩情をオノマトペで掬い取られていて素敵です。千映さんご自身はワカコさん、タカコさん、どちらに似ていらっしゃると思われませんか？

**新久** ワカコでしょうか。タカコさんは、こうありたいな、という理想に近いです。

**花** なるほど。読者からの声で嬉しかった言葉はなんでしょう？

**新久** 「ワカコ酒を読んで一人飲みを始めました」とか「私は飲めないけど作品を読んでいると飲んだ気分になれます」というご意見です。小学生くらいの子どもさんから、「大人になったらお酒を楽しみたいです」というお手紙も意外に多くて嬉しいです。

**花** 今までで最高の瞬間は？

**新久** ワカコ酒1巻の重版が決まった時です。最初の連載はすぐに終わってしまったので…

**花** 最後に今後の夢などありましたらお聞かせ下さいませ。

**新久** 今描かせていただいている漫画は、取材もしますが、自分の中からにじみ出てくるネタばかり。今のようペースで長く続けられたらいいな、と思います。

**花** これからも末永く私たちを楽しませて下さいね。千映さんワールドのますますのご繁栄を祈っています。

**新久** 応援いつもありがとうございます。頑張ります。



中学時代の千映さん

学校パンフレット「へっぴょ女学院生」より

## 中部ブロック

11月7日(水)  
京料理 松山閣松山 名古屋 参加者11名

同窓会からは、塩治みはる同窓会副会長に参加いただき、三重、愛知、岐阜の各地から11名が集まりました。近況報告では、九州鉄道の「七つ星」にご夫妻で乗車した方、ハワイのハーフマラソンに参加予定で体を鍛えている方等、全員興味深い話をされました。参加者の発言を聞きながら、これからも元気で楽しく過ごしていきたいなあ、と感じました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございます。



柳井 妙子(文日9)

## 山口支部会

11月24日(土)  
山口グランドホテル 日本料理「雅」 参加者4名

今回の山口西部地区会は、秋の連休中と重なり少人数での開催となりました。会は讃美歌で始まり、その後美味しい食事と共に懐かしい学生時代の思い出話に花が咲き、偶然にも友人同士の繋がりが分かり大変嬉しく思いました。また、前日のサーロー節子氏の講演会に数名が参加し、会の皆で「平和に対する思い」を共有することができ、充実した時間を過ごせました。短い時間の中、同窓生の絆を深めることが出来ました事に感謝致します。今後、さらに多くの皆様にお集り頂ける様願っています。



正木 由紀子(高27)



# ニューヨークでの広島女学院同窓生の活動について

NY地区長 竹内 道 (高26)  
 マーケティンク・コンサルタント

広島からニューヨークまでの距離は約11000kmもあり、母校から一番遠い同窓会支部です。

ニューヨーク地区の同窓生の名簿をみると、アメリカに何十年も住んでいる永住組、ご主人の仕事や自分のキャリア・アップのため数年アメリカに住むという転勤組、留学や起業目的の独立組と在任理由も多様です。ダイナミックな都市、ニューヨークへの出入りは激しいようで、この町に住む同窓生の数はなかなか把握しづらいというのが現状。一方、この10年間に、ニューヨークにて活躍する同窓生にお会いする機会が増えたことを実感し、本当に嬉しく光栄に思っています。

2010年に、国連で5年毎に開催されるNPT会議、そしてその後の7年間、国連NGOであるヒバクシャ・ストーリーズという団体が主催したニューヨークの高校生にヒバク体験を語る教育イベントにて、世界の各地でヒバク証言をされてきた大先輩、サーロー節子さんと東友会の平和活動家山田玲子さん(高5)にお会いする機会を得ました。お二人の辛くしかし心に響くヒバク体験を聞いて涙するアメリカ人の高校生たちの姿を目の当たりにした私は、心を動かされ、ヒバク2世として参加してきました。

国連の軍縮事務所でも、ヒロシマのストーリーを追いかけるテレビ報道班の中でも生き生きと仕事をする同窓生に巡り合いました。お会いした皆さんに共通することは「真摯な情熱」です。

地理的な距離はあるものの、広島とニューヨークのご縁は深く、ニューヨーク地区の活動をもっと活発にしていければと望んでいます。短期間でもニューヨークにお住まいになられる方は、以下のメールアドレスまでご一報ください。



mitchie.takeuchi@gmail.com

## ゲーンズ先生姉妹の眠る墓地

広島市の比治山墓地に、聖書をのせた説教台をかたどったゲーンズ先生の墓碑がある。聖書右頁には漢文で「我儕與神為共工者」と、左には英語で「Workers together with God」(我らは神と共に働く者なり)、正面には学校のマークと「GAINES」の名が刻まれている。墓誌の手前はゲーンズ先生、奥は妹レイチェル先生の経歴が記されている。

ゲーンズ先生は、その生涯を広島の女子教育のために捧げられた。当時、外国人の埋葬は認められていなかったが、その働きに対し「七つの川が見下ろせる山麓に」という先生の思いが叶い、特例として広島市から墓地を提供された。

妹レイチェル先生は1915年(大正4)来日以来、宣教師として女学院と外部の青年たちに英語を教えられた。1930年には私財を寄贈、現在の幟町校地640坪(4,200㎡)を購入。「広島の上になりたい」という願いを持ちながらも時局のため、1941年小堀キヨノ(当時職員)が付き添ってアメリカに帰国、翌年永眠された。小堀は先生の意志に沿うため幾多の困難を乗り越え、遺骨を広島に持ち帰り、姉のそばに葬った。

毎年4月23日のゲーンズ先生の誕生日前後に同窓会全国代表者会議が開催され、当日朝には幹事代表が祈りを捧げる。新中学1年生全員も墓前に集い、先生の思いを受け継ぐ。また年度末には卒業間近の高校3年生、大学生代表が墓前礼拝を続けている。



## 寄稿 98才のピアニスト 山本幸代さん(専家17)

### クーパー先生の思い出

クーパー先生の生徒になったのは十七歳、女学院専門部に入学してからです。学校の授業は欠席してもピアノのレッスンは休みませんでした。とても楽しくて、レッスンにはノートを一冊持って行きます。先生は横の椅子に座ってそのノートにいろいろ書いてくださいます。お互いに全信頼があったように感じます。先生との思い出は尽きません。「音楽の神様を見上げて一生涯ゆくのですよ」というお言葉が今も聞こえてきます。



クーパー先生と山本幸代さん

戦後すぐ広島に帰ってこられ、定年で帰国なさるとき私を呼び出され「私があなたに伝えたことを伝えてください」と言われ、給料は全部広島に残されて、貨物船で帰国されました。それが主人を動かし、ピアノを買ってくれました。そうして今があります。今私はあたり前のようにピアノを弾いていますが、大正九年生まれは戦争のまっただ中を通して、とてもピアノを弾ける状態ではなかったのに、と改めて総てに感謝です。ピアノの上で先生の写真が見守ってくださっています。



許されて 生きる一人よ 秋の晴 幸代



## 同窓会バザー 報告

2018年11月3日(土)、中高文化祭当日、同窓会本部恒例のバザーを開催いたしました。テントの中では多くの方からの献品、パン、果物、手作り品等が所狭しと並び、同窓会館の“Caféアイリス”では多くのお客様で賑わいました。同窓会本部の手作り品は3年前より、もこもこフェルトの小物(クリスマスツリー・ミニリース・ネックレス)を幹事たちが夏頃から心を込めて作りました。また、呉地区からは毎年クッキーや手作り小物を寄付していただいています。今年は東京支部からも手作りの「バスケース」などの出品がありました。今年も皆様のおかげで満員御礼、完売、大盛況のうちに終了することができました。皆様のご協力と



献品に感謝いたします。同窓会バザーは、普段会えない同窓生たちの再会の場でもあります。来年も皆様のお越しをお待ちしています。収益は本部活動費に充当し、一部は8月6日の平和記念式に使わせていただきます。



東京支部



呉地区



本部



同窓会グッズ

### 慰霊碑の刻銘石碑増設について

上臈町校地にある広島女学院原爆慰霊碑の刻銘石碑を増設することになりました。1945年に被爆関連死をされた同窓生及び教職員をご存知の方は、新たにお名前を刻銘いたしますので同窓会までお知らせください。(Tel 082-221-1059)

2019年度年間行事予定	
4月19日(金) 4月20日(土)	全国代表者会議 2019ホームカミングデー
5月28日(火)	関西ブロック合同同窓会 滋賀支部担当
6月 6月上旬 6月15日(土) 6月29日(土)	佐賀支部会 岡山・福山合同支部会 福山地区担当 愛媛・高知支部会 賀茂地区会 レストラン カズ・マルヤマ
7月6日(土)	関東ブロック 夏雲の集い
7月～8月	「小さな祈りの影絵展」への協力
8月6日(火)	広島女学院 平和祈念式
10月	広島地区会 山口支部会
11月3日(祝日)	同窓会バザー
12月	クリスマス会 宗教委員会/関西ブロック/ 佐伯地区会
2020年1月	高校 同窓会受入式
3月	大学 同窓会受入式

随時 HPに更新していますので、ご確認ください。

### 召天

謹んで哀悼の意を表します。

山村 公子(吉田) 大英12	山本 光子(大利) 短13
中村 和子(松岡) 高女49	佐々木 輝子(溝内) 高女54 専被4
阿座上 純子(長谷川) 専被4	空 フミコ(山中) 専家25 大英1
宗岡 淑子(田頭) 高22	出波 光子(柴田) 高7
矢切 明子(森) 短3	入江 明子(清水) 大英13
山中 富子(赤松) 大英6	島本 百合子(浜岡) 高女46
岩井屋 美代子(世応) 高女48	
児玉 節子 高女56	
西山 美枝子(渡部) 専庭7	

2018年7月から11月までにご逝去のお知らせをいただいた方々です。(敬称略)

### 寄付 2017年12月～2018年11月

国際教養学科	27,765円
浮田純子様(高12)	50,000円
山田朝子様(高38)	100,000円
ハワイ支部	30,000円
大英13回クラス会	10,865円
ジェームス ミナモト様 (南本法美さん高女55のご遺族)	100,000円
島本百合子様(高女46)	30,000円
佐々木輝子様(高女54専被4)	10,000円

## 2019年 ホームカミングデーのお知らせ

テーマ きっと忘れない一日に

日時 2019年4月20日(土) 10:30～13:30  
場所 リーガロイヤルホテル広島  
会費 8,000円

2019年  
ホームカミングデー実行委員会  
当番学年

高校19 短大18 文英1 文日1  
高校29 短大28 文英11 文日11  
高校41 短大40 文英23 文日23



### 編集 後記

昨年11月23日の女学院大学主催「サーロー節子氏特別講演会」には、全国からたくさんの同窓生が駆け付けました。サーローさんの熱い平和への想いを受け取るだけでは駄目だ、次は私たちが行動を起こす番だと心震える思いでした。この度サーローさんには、NY 地区長の竹内道さんが同行されました。年齢を超えた同窓生のつながりが叶えた今回の講演会でした。また、昨年11月17日(土)には、しばらく活動を休止していた宮崎支部会が25年振りに開かれました。九州ブロック長の瀬良さんの長年にわたる地道なお支えもあり、こうして地方の支部会が開催されましたことを嬉しく思います。今年も日本のみならず世界各地の支部会で新たな出会いがたくさんありますように祈ります。